

平成31年4月に香照苑の施設長に就任し、年号が令和に代わり、令和2年3月で施設長として1年が過ぎようとしています。令和2年4月から施設長2年生です。

施設長就任以来、感染症でご利用者の皆様が痛い思いや苦しい思いをすることがないように、職員一丸となって防止に努めてまいりました。ご利用者やご家族、職員の皆様のご協力のおかげで感染症が蔓延することもなく、無事に春を迎えることができました。

しかし、世間ではコロナウイルスの流行地域が拡大し、不安が広がっています。早く収束することを強く願います。そして、令和2年7月には東京2020オリンピック・パラリンピックを皆さんと一緒に応援したいと思います。

「目配り」「気配り」「心配り」「手際よく」「丁寧に」を合言葉に、令和2年度もより一層、みなさまから信頼と安心をしてもらえる法人運営に取り組みますので、なにとぞご支援よろしく願いいたします。

施設長 伊東 圭一

社会福祉法人 徳宗福社会 香照苑
兵庫県姫路市香寺町須加院338番地506
【TEL】(079)264-5567
【FAX】(079)264-5690
【ホームページ】<http://www.tokusou.or.jp>



デイサービス

香寺公民館祭り

* ご利用者様と一緒に作った作品を出品し、見学に出かけました。
『お雛様』の壁画や、まつぼっくりで作った『クリスマスツリー』などを出品しました。他の方の作品もすばらしいものばかりで皆様感心しておられました。天気も良く、紅葉も見えて帰りました。とても気持ちのよいお出掛けでした。



クリスマス会



職員からご利用者様にハンドベル演奏のプレゼントです。ハンドベルの音色に皆様うっとり♪クリスマスにちなんだ歌もたくさん歌って音楽あふれる素敵なクリスマス会になりました。



お正月・初詣



今年は安志稻荷神社へ初詣に行きました。今年の干支の大きなねずみを見てきました。



お正月らしい和菓子を頂き、福笑いなども楽しんで、皆様と賑やかなお正月を過ごしました。



ケアハウス

くゆったりとした
生活の中にも

活発的

ケアハウス

秋から冬にかけての
ケアハウスの生活の
ほんの一部を
ご紹介したいと
思います。

元旦

～おせち料理～



元旦は施設長の乾杯から始まり、厨房の方々が腕によりをかけた手作りおせちを召し上げて頂きました。赤飯・お煮しめ・ブリの照り焼き・紅白なます・

数の子・栗きんとん・八幡巻・お雑煮と豪華なおせちを皆さん堪能されていました。美味しいお食事を目の前に、会話も弾み楽しいひと時を過ごされました。

初詣

田川神社 ～奥須加院～



元旦に奥須加院の『田川神社』へ初詣に行ってきました。昨年の感謝と今年の無事を皆さんお祈りされました。お守りと御神酒もいただきご満悦。

側では地元の方が薪をしてくださっていたので寒さも幾分和らぎました。お世話になりありがとうございました。

絵馬

田川神社～奥須加院～



写真では分かりませんが、この絵馬、たたみ半畳ぐらいいは優にありそうです。どなたがお書きになられたのでしょうか...?

新年会

お正月遊び～福笑い～



新年会では、福笑い・坊主めくり・ダルマ落としなどで皆さんに楽しんで頂きました。目隠しをとって美人の『おかめ』に皆さん大笑いされました。

『坊主めくり』もたくさんの手持ちの札も最後の坊主でみな没収！時間を忘れ楽しんでおられました。



書初め

習字クラブ



松岡先生指導の下、皆さんとても上達されています。書初めは『色紙』にそれぞれの言葉を書かれました。判子もお手製です。消しゴムに名前を反転させて写し、竹串で少しずつ少しずつ削って仕

上げました。細かな作業で大変でしたが、皆さん熱心に取り組んでおられました。

節分

新聞豆まき



ケアハウスにも赤鬼、青鬼がやって来ました。新聞豆で『鬼は外～福は内～』皆さん豆を巻きました。ケアハウスのホール内の邪気を払って頂きありが

とうございました。来年のお越しを願いつつ、皆で大きなお手紙を作成しました。

ケアハウスの皆様に
毎日楽しく暮らしてい
安心して暮らしてい
ただけるよう、
職員一丸となり取り
組んでまいります。
ケアハウスで暮ら
せてよかったと
思っ頂けるよう、
日々を大切に、
皆様の充実した
暮らしのお手伝いを
していきます。
思います。



クリスマス会

12月23日



オープニング



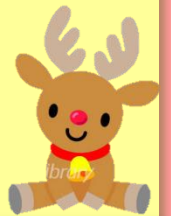
オープニングはケアハウスの皆様が楽しい演奏をしてくださいました。たくさん練習されたようで、色々な楽器を使っての演奏や合奏を披露してくださいました。聞いていた利用者の方々や職員からも大きな拍手を頂いていました。



ボランティア



今年は好古学園大学音楽科の皆様が来て下さいました。楽しい演奏や踊りなどを観せてくださり、利用者の方々もとても楽しそうに観られていました。



喫茶



おいし〜♡

利用者の皆様おおきな口でおいしそうに食べられていました♪



香照苑サンタ
参上!

利用者の皆様もサンタのコスプレをして参加されていました〜☆



初詣

1月 2日 3日



香照苑から車で10分ほどの所にある田川神社へ初詣に行きました。正月三が日は天気も良く絶好の初詣日和でした。



境内には立派な門松が飾られていました。



←姫路市の天然記念物に指定されております。田川神社の大ケヤキです。



どんなお願い事をされたのでしょうか？



新年会



皆でわいわい楽しいのう～



温かいお鍋 美味しいわ～

2020年1月9日～新年会～

みなさん気の合った方々とお鍋を囲んでおなか一杯笑顔で召し上がられました。

お花見ドライブ

2月13日に菜の花を見に書写山の麓にドライブ～



晴天に恵まれ、あたり一面の菜の花を見られて皆さん大変喜んでおられました。

医務室

新型コロナウイルス感染症

今年は、正月が明けるとともに、大変驚いたニュースが毎日毎日、テレビ画面から流れてきています。

未だに不安な状況から脱出することが出来ずにいます。

幸いと言っていいのか、香照苑の利用者様に於かれましては、そのような危険な状況の方はいらっしゃいません。

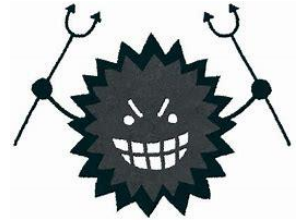
ホッとしています。

ただ、楽観的になってはいただけません！

特に高齢者の方々に於かれましては、重症化のリスクがあります。

今、私たちに出来ることは、手洗い・うがい・マスクに限られるものですが、

ご自身の体調管理には、十分に気を付けて、発熱等の風邪症状が見られたら、かかりつけ医に相談して下さいね！！



栄養だより

認知症と食事



むせる!
上手に
食べられない!



脳血管性
認知症

どうやるのか
分からなく
なっちゃった…



アルツハイマー型
認知症

虫か羽みたいなの
が見える…
うまく動けない…



レビー小体型
認知症

食べたい!
かき込みたい!
皿もなめたい!



前頭側頭型
認知症

- 水分にはトロミ剤を使用する。
- ベたつきやパサつきのある残留しやすい食品と、とろみのある食品やゼリーなどを交互に食べる。
- できるだけ垂直に座る。

- 誰かと一緒に食べ、食べ方をマネできるようにする。
- 少量を小鉢などに入れ、食事を小出しにする。
- お箸やスプーンを持たせてあげる。

- 自助具を使用する。
- 食べられないものを近くに置かない。
- 食事がはっきり分かるように、お皿と食事の色が同系色にならないようにする。

- 小さいスプーンや器を使用する。
- ゆっくり食べるよう声掛けを行う。
- その場にある食べ物は全て食べてしまうため、その時の食事分以外の食べ物を周りに置かない。

ひな祭りって何だろう？

3月3日はひな祭り。日本人にとって当たり前の行事ですが、その由来や意味をご存知ない方もいるのではないのでしょうか。

そこで、この機会にひな祭りの起源についてご説明したいと思います。



雛人形を飾る風習の雛祭り（初節句）としての起源は古く、約千年以上の昔、平安時代の中頃と言われています。

その時代、三月始めの巳（み）の日を上巳の節句（じょうみのせっく）という、子供の無病息災を願ってお祓いをする行事がありました。

陰陽師の手によって、食物を供え、人形（ひとがた）に災いや凶事を乗り移し、川や海へと流しました。



これに「雛遊び」と呼ばれる“ままごと遊び”が今から約六百年程前の室町時代初期に融合し、宮廷で行われるようになりました。

可愛い「雛」（ひな）とは鳥のように小さく、かわいいという意味で、小さな人形や道具を使って“ままごと遊び”をする事を「ひいな遊び」と呼んでいました。雛道具は嫁入り道具です。



今のように広く全国に「ひな祭り」（ひな人形）が広まったのは、戦国時代が終わり江戸時代に入ってからです。

飾る地域で異なりますが、（江戸・京都）士階級から町人へ、そして地方へと毎年盛んにひな祭りが行われるようになりました。



しかし、文明開化の頃、明治政府は五節句行事を全て廃止としてしまいました。

従って上巳の節句であるひな祭りも一度は曇き目に合いましたが、

長い間人々の生活の中に根をおろした行事は簡単になくなるものではなく、

特に子供に対する愛情の表われでもあるひな祭りは、今日でも盛んに行われているのです。



焼き芋

昨年10月の終わりに駐車場で職員が焼き芋を作り、おやつ時間に食べて頂きました。皆さん、美味しいと喜んで下さいました。笑顔が素敵ですね。



お正月



1月11日(土)に香照苑では**鏡開き**をしました。鏡開きとは、お正月に年神様にお供えしていた鏡餅を下げ、食べることを言います。日本では、古来から神様にお供えした物を食べるのは、神様との繋がりを強め、神様のパワーを頂けると考えられていました。または、無病息災を願う意味が込められているとされています。

編集後記

皆様、よいお正月を過ごされましたか？月日が経つのは早いもので、令和2年も幕をあげました。

広報78号は、年末・正月の行事を中心に掲載しております。

今年は国内でインフルエンザ、さらには新型コロナウイルスの発生の為、香照苑でも来苑時には面会場所を制限させていただいております。ご協力いただいているご家族の皆様、誠にありがとうございます。

この時期、インフルエンザ・ノロウイルスなど特に気を付け、職員一丸となって感染防止に努めて行きたいと思っております。

何卒よろしくお願い致します。

広報委員 中尾

